

令和 8 年 度
通 常 総 会 議 案 書

と き 令和8年4月24日 (金)

と ころ サンプラザ

一般社団法人
栃木県安全運転管理者協議会
栃 木 地 区 協 議 会

次 第

1. 開会のことば

2. 会長挨拶

3. 来賓祝辞

4. 議長選出

5. 議事

議案第1号 令和7年度事業報告 ----- 1

議案第2号 令和7年度収支決算報告 ----- 3

監査報告 ----- 4

議案第3号 令和8年度事業計画(案) ----- 5

議案第4号 令和8年度収支予算(案) ----- 8

議案第5号 役員改選(案) ----- 9

6. 議長解任

7. 交通事故ゼロ宣言

8. 閉会のことば

令和7年度事業報告

1 会議関係

(1) 当協議会

期 日	会 議 名	主 な 内 容	出 席 者	会 場
4/2 (水)	会計監査	令和6年度決算監査	正・副会長・会計 監事	サンプラザ
5/29 (木)	三役会議	今年度行事計画の詳細について	正・副会長 事務局	栃木警察署
9/5 (金)	三役会議	のぼり旗の件 マグネットステッカーの件	正・副会長 事務局	栃木警察署
1/17 (土)	三役会議	役員会・会計監査・総会実施予定 のぼり旗の件	正・副会長 事務局	サンプラザ
2/24 (月)	役員会議	令和8年度事業計画(案)	地区役員	栃木警察署

(2) 県協議会関係

期 日	会 議 名	主 な 内 容	出 席 者	会 場
5/9 (金)	理事会	表彰式打合せ 総会議案書審議	理事・監事	ホテルニューイタヤ
5/16 (金)	表彰式 総会	令和6年度事業報告・決算報告 令和7年度事業計画・収支予算	理事・監事 代議員	宇都宮文化会館
8/2 (金)	理事会	法定講習会状況報告 法定講習会今後の予定	理事・監事	ホテルニューイタヤ
12/5 (金)	理事会	令和8年度行事予定(案) 安全運転管理者等の現況	理事・監事	ホテルニューイタヤ
2/6 (金)	理事会	令和8年度事業計画(案) 令和8年度 法定講習会実施予定	理事・監事	ホテルニューイタヤ
3/5 (木)	理事会	令和8年度行事予定(案) 協議会事務局員の採用と退職	理事・監事	日光 千姫物語

2 各種運動・行事

期 日	行 事 名 称	会 場	概 要
4/4 (金)	春の交通安全運動 出発式	栃木山車会館前	4月6日～15日 正・副会長・事務局
4/11 (金)	街頭広報パレード	栃木警察署管内	安管役員 3ルートで実施
4/25 (金)	通常総会	サンプラザ	令和6年度事業報告・決算報告 令和7年度事業計画・収支予算
6/17 (火)	第1回法定講習会	栃木文化会館	指定地域会員対象
7/2 (水)	死亡事故発生緊急街頭 広報	壬生町カスミストア	近隣地区役員・事業所
8/5 (火)	第2回法定講習会	栃木文化会館	指定地域会員対象
9/9 (火)	第3回法定講習会	栃木文化会館	指定地域会員対象
9/19 (金)	秋の交通安全運動 広報隊 出発式	壬生町役場	9月21日～30日 正・副会長・事務局
9/26 (金)	秋の交通安全運動 街頭パレード	栃木市内	安管役員 3ルートで実施
10/3 (金)	死亡事故発生緊急街頭 広報	壬生町カスミストア	近隣地区役員・事業所
10/4 (土)	死亡事故発生緊急街頭 広報	平柳ヨークベニマル	近隣地区役員・事業所
10/24～25 (金)(土)	役員研修	福島県相馬松川浦方面	安管役員
12/19 (金)	術科大会慰労会	染谷会館	栃木警察署署員 正・副会長・事務局
1/15 (木)	死亡事故発生緊急街頭 広報	壬生町カスミストア	近隣地区役員・事業所
2/24 (月)	ハーファイヤーコンテスト表彰式 役員会	栃木警察署	正副会長・事務局・受賞企業 協議会役員

令和7年度収支決算

収 入	6,278,678 円
支 出	2,432,778 円
差引残高	3,845,900 円

<収入の部>

(単位 円)

科 目	決算額	予算額	比較増減	備 考
1 配付金	3,295,500	3,380,000	△ 84,500	507事業所
2 諸収入	110,118	146,940	△ 36,822	会費・預金利子等
3 繰越金	2,873,060	2,873,060	0	
合 計	6,278,678	6,400,000	△ 121,322	

<支出の部>

(単位 円)

科 目	決算額	予算額	比較増減	備 考
1 会議費	159,646	200,000	△ 40,354	地区会議費
2 事業費	1,754,759	4,100,000	△ 2,345,241	
①活動費	1,223,037	3,450,000	△ 2,226,963	各種事業費
②研修費	524,282	500,000	24,282	各種研修会費
③表彰費	7,440	150,000	△ 142,560	地区表彰費
3 事務費	508,373	600,000	△ 91,627	
①業務費	273,552	300,000	△ 26,448	事務用品等
②通信費	234,821	300,000	△ 65,179	ファックス使用料等
4 予備費	10,000	1,500,000	△ 1,490,000	寄付金・慶弔費
合 計	2,432,778	6,400,000	△ 3,967,222	

注: △はマイナスを示す。

令和7年度会計監査報告書

一般社団法人栃木県安全運転管理者協議会栃木地区協議会 会則第8条の規定により、令和7年会計年度における会計監査を行い、次の通り確認したので報告します。

記

1 監査日及び概要

- (1) 令和8年4月3日(金) 栃木市サンプラザにおいて、関係者立ち合いのもと、会計監査を行いました。
- (2) 会計監査において、帳簿及び関係書類の閲覧などの必要と思われる監査手続きを行い、計算書類の正確さを監査しました。


2 監査意見


会計は、事業の目的に沿って支出され、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況は正しく示していることを認めます。

以上

令和8年4月3日

安全運転管理者栃木地区協議会

監事 高澤 勉 

監事 大澤 勝 

令和8年度事業計画（案）

第1 事業の重点

1 重点事業

- (1) 安全運転管理者協議会組織・体制の拡充強化
- (2) 安全運転管理者の資質及び地位の向上
- (3) 交通事故防止対策の強化推進

第2 重点事業の推進要領

1 安全運転管理者協議会組織・体制の充実強化

事 項	推 進 要 領
<p>1 会員事業所の増加促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○選任届事業所の早期把握を図り、迅速・適切な人会勧誘を行う。（地区の事業計画を広報する） ○9月・10月に行う未加入事業所加入促進月間中、会員の拡充を図る。 ○未選任事業所一掃運動に対する支援
<p>2 組織の拡充強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページを有効活用し、地区事業・その他情報伝達の迅速化を図る。 ○地区活動を把握し、機関誌に掲載する棟、活動の活性化を促進する。 ○地区協議会は、安全運転管理体制と組織の拡充強化を図る ○各種事業を見直し、廃止、統合等による効率化と会員の参画意識の高揚を図る。
<p>3 安全運転管理体制の強化及び活動の活性化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○警察・関係機関、団体との連絡会議を持ち、理解と協力を得、地域における管理者の地位の向上を図る。 ○各種事業活動において、成果が優れた管理者、事業者に対し積極的に賞揚する。広報資料の作成・配布 ○事業計画の積極的な実践に努める。

2 安全運転管理者の資質及び地位の向上

事 項	推 進 要 領
1 法定講習全員受講の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○1回の通知で100%受講の確保に向け、「開催案内」を配信し事前の受講指導・督促を徹底する。 (未受講者ゼロを目指す)
2 各種教育・研修	<ul style="list-style-type: none"> ○全国指導者講習会・管理者研修・県指導者講習等に長期的見地から適格者を受講させ、事後の活動視野を拡大し、真の教育を実践する。 ○「スケアード・ストレイト技法」による交通安全運転教育を推進する。 ○地区計画による各種講習、研修会を実施する。
3 機関紙等の定期発行	<ul style="list-style-type: none"> ○県機関紙「安全運転管理」の必読活用と本誌への記事投稿を活性化する。(一事業所一運動・地区行事など) ○地区「安管つうしん」を発行し、交通死亡事故状況をいち早く伝達し、従業員への事故防止活動の一助とする。
4 優良安全運転管理者等の表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○県表彰・関東管区表彰等積極的に該当管理者を上申し、受賞者の確保に努める。 ○地区優良安全運転管理者・選任事業所等の表彰を行い、管理者の交通安全の士気高揚に努める。
5 図書・資料等の斡旋配布	<ul style="list-style-type: none"> ○警察署と連帯を図り、安全運転管理者推進上、必要又は参考となる図書・資料等を斡旋紹介する。 各事業所は、図書の紹介を受けたときは、積極的に購読し、良書の活用に努める。

3 交通事故防止対策の強化推進

事 項	推 進 要 領
1 交通無事故「ハーフ イヤーコンテスト」 の実施	○7月1日から12月31日までの6ヶ月間、県下一斉に 実施される。各事業所に実施要領を配布し周知徹底を図る。
2 交通事故防止活動 一事業所一運動の 実施	○各事業所が年間を通じて、一回以上事故防止活動に取り組み、その結果を県事務局に報告することにより、他事業所の教育の指針に供することで事故防止を図る。
3 飲酒運転根絶運動 の推進	○運動の広報と実行を推進し定着を図る。 ○飲酒の場での「ハドルキーパー」の指定を習慣化させる。
4 子どもや高齢者の 交通事故防止運動 の推進	○子どもや高齢者に優しい3S運動を推進する。 ○歩行者思いやりコール運動を推進する。
5 交通安全啓蒙活動	○交通事故防止を図るべく、啓発品を作成し会員に配布する。 啓発品については検討する。 年間通じて下記のことに取り組む。 ○「夜間走行中の原則ハイビーム」の徹底。 ○「止まってくれない栃木県」からの脱却。
6 交通安全運動重点 施策の実施	○春・秋・年末の交通安全運動期間中の事業として、重点施策を設定し、各事業所において一斉にその事業に取り組み、交通違反・交通事故を防止する。 具体的事業として、 ・従業員への周知徹底、シートベルト・チャイルドシート着用指導、事業所の交通安全教育の支援。 ・運動期間中の街頭パレードを実施し、地域の方に広報。 ○各種事業への参加 県・警察署及び各自治体で展開する各種事業に積極的参加。その他状況に則した事業の実施。
7 交通安全教育モデル 事業所の指定	○交通安全教育モデル事業所を指定 飲酒検知器を配布し、交通事故防止活動に活用する。
8 ホームページの利用 促進	○ホームページに地区の活動を掲載し、情報の共有化を図る。 ○メール送信の構築する。 ○優良事業所の活動事例掲載する。
9 地区表彰の実施	○地区協議会の表彰を行なう。 対象は、交通功労者、優良安全運転管理者、優良事業所。

令和8年度収支予算(案)

収 入	7,340,000 円
支 出	7,340,000 円
差引残高	0 円

< 支入の部 >

(単位 円)

科 目	本年度予算	前年度予算	比較増減	備 考
1 配付金	3,347,500	3,380,000	△ 32,500	515事業所
2 諸収入	146,600	146,940	△ 340	会費・会場整備費等
3 繰越金	3,845,900	2,873,060	972,840	
合 計	7,340,000	6,400,000	940,000	

< 支出の部 >

(単位 円)

科 目	本年度予算	前年度予算	比較増減	備 考
1 会議費	200,000	200,000	0	地区会議費
2 事業費	4,540,000	4,100,000	440,000	
①活動費	3,890,000	3,450,000	440,000	各種事業費
②研修費	500,000	500,000	0	各種研修会費
③表彰費	150,000	150,000	0	賞状、記念品他
3 事務費	600,000	600,000	0	
①業務費	300,000	300,000	0	事務用品等
②通信費	300,000	300,000	0	ファックス・ケーブルテレビ
4 予備費	2,000,000	1,500,000	500,000	寄付金・慶弔費
合 計	7,340,000	6,400,000	940,000	

注: △はマイナスを示す。

令和8年度役員(案)

役 職	氏 名	事 業 所 名	運営委員会
顧問	大川 秀子	栃木市長	-----
顧問	小菅 一弥	壬生町長	-----
会 長	小田垣佳男	小田垣商店	-----
副会長	五十畑賀章	(株) 五十畑組	広報委員会委員長
"	福地 清浩	いすゞ自動車(株) 栃木工場	指導委員会委員長
"	水井 正行	(株) 水井	総務委員会委員長
"	横山 雅俊	芙蓉レンタル(株) 栃木営業所	事業委員会委員長
事務局長	大谷 好一	栃木市議会議員	-----
栃木第1支部長	廣内 眞	岩下食品(株)	指導委員会
栃木第2支部長	荒川 光男	荒川建設(株)	総務委員会
藤岡支部長	市村 正弘	学校法人ふじおか幼稚園	事業委員会
都賀・西方支部長	鈴木 裕也	(株) ニッコークリエイト	事業委員会
岩舟支部長	篠崎 雅一	栃木市役所岩舟総合支所	広報委員会
壬生支部長	菊池 政一	壬生町役場	総務委員会
栃木第1副支部長	石川 彰洋	栃木市役所	事業委員会
栃木第2副支部長	大谷 章喜	滝沢ハム(株)	指導委員会
大平副支部長	高松新之助	(株) 長村製作所	指導委員会
岩舟副支部長	富田 修介	富田建設(株)	広報委員会
壬生副支部長	中山 和英	(株) アーレスティ栃木	広報委員会
監 事	大澤 勝	GKNドライブラインジャパン(株)	-----
監 事	西畑 佳司	(株) 西畑建材店	-----

交通事故「0」宣言

私たちは、人権尊重を基本とし、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努め、安全で快適な交通社会を実現するため、交通事故「0」を目指して、家庭・地域・事業所ぐるみで、次の事を実践します。

- 1 「子供や高齢者に優しい3S運動」を展開し、思いやりのある運転をします。
- 1 飲酒運転は絶対にしません。また、ハンドルキーパーを実践します。
- 1 法定速度を遵守し、横断歩道では歩行者の確認をして歩行者優先に努めます。
- 1 全席シートベルトやチャイルドシートを正しく着用します。
- 1 交差点では左右の安全確認を徹底し、「前照灯の上向き、下向きのこまめな切替え」を励行します。

令和8年4月24日

安全運転管理者栃木地区協議会
通常総会参加者一同